

会議結果報告書

令和4年3月30日

会議の名称	志木市文化財保護審議会
開催日時	令和4年3月29日(火) 午後2時～3時
開催場所	いろは遊学館第1研修室
出席委員	井上國夫委員、深瀬克委員、上野守嘉委員、新田泰男委員 (計 4人)
欠席委員	金子博一委員 (計 1人)
説明員職氏名	生涯学習課 土崎課長、武井主任、石川主任 (計 3人)
議題	(1) 市指定文化財について
結果	(1) について、「富士講用具及び関連資料」を市指定文化財候補とすることについて、同意が得られた。 (傍聴者 0人)
事務局職員	生涯学習課 土崎課長、武井主任、石川主任

審議内容の記録（審議経過、結論等）

1 開 会

2 あいさつ

3 議事

（1）市指定文化財について

〈説 明 員〉

「富士講用具及び関係資料」について調書資料により説明。

〈質疑応答等〉

委員) 今後この資料をどのように保存していくかが課題である。

委員) 郷土資料館も志木市公共施設適正配置計画に含まれており、プライオリティが高く位置づけられているようだ。

事務局) 郷土資料館については、今後市として検討していく課題として認識されている。令和4年度からは、文化財倉庫を借りることになった。

委員) 現在ご寄贈いただいた資料が点在している。それをなんとかしてもらいたい。文化財倉庫もどのように使用していくのか説明が欲しい。

事務局) 次回委員会の際に説明させていただく。

委員) 市の指定文化財のほとんどが非公開になっている。公開できるよう、環境を整備してほしい。

事務局) 今後の課題とさせていただく。

会長) 今回の「富士講用具及び関係資料」については、同意するという事によるしいか。

委員) 同意する。

4 報告事項

○佃堤の状況

〈説 明 員〉

資料により説明。令和3年度第3回文化財保護審議会において視察を行った市指定文化財佃堤脇の水路について、工事完了状況を報告した。

〈質疑応答等〉

新田委員) 立ち入りは出来なくなったのか。

事務局) これまでと変わらないと考えている。

5 閉 会

